

令和7年度シラバス

歯科衛生士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
歯科保健指導Ⅲ		講義・演習	中村 仁子・三村 明美・八尾 典江	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
<p>1. 健康と疾病の概念を理解し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進するために、プロフェッショナルケア・セルフケア・コミュニティケアの基本となる知識、技術および態度を習得する。</p> <p>2. ライフステージと機能障害に応じた生活指導に必要な知識、技術、態度を習得する。</p> <p>3. 口腔衛生管理を行うために対象者の問題点を把握し必要な知識、技術および態度を習得する。</p> <p>4. 歯科保健指導の遂行に必要な、対象者の情報について収集方法を習得する。</p> <p>5. 健康教育活動の場で指導するために、必要な専門知識、技術および態度を習得する。</p>				
授業の到達目標				
<p>1. 各ライフステージ別の一般の特徴と口腔の特徴および歯科保健行動を説明できる。</p> <p>2. 特別配慮を要する障害児者・要介護高齢者・大規模災害被災者の特徴と歯科衛生介入、歯科保健活動を説明できる。</p> <p>3. 口腔機能管理に関する指導について説明できる。</p> <p>4. 行動科学の理論やモデルと行動変容を説明できる。</p> <p>5. 禁煙支援・指導について説明できる。</p> <p>6. 情報収集の目的や得られる情報を説明できる。</p> <p>7. 医療面接の目的を説明できる。</p> <p>8. 健康教育の対象と場の特徴を説明できる。</p> <p>9. 健康教育の評価を説明できる。</p> <p>10. 健康教育活動の方法を説明できる。</p> <p>11. 積極的に授業に参加できる。</p>				
jtyugyouni				
回	内容			
1	ライフステージ別保健指導・老年期			
2	配慮を要する者への歯科衛生介入・要介護高齢者			
3	配慮を要する者への歯科衛生介入・障がい者			
4	口腔機能の低下に関わる指導			
5	配慮を要する者への歯科衛生介入・大規模災害被災者			
6	保健行動支援のための基礎知識①			
7	保健行動支援のための基礎知識②			
8	禁煙指導と支援			
9	歯科衛生アセスメントのための情報収集と情報処理			
10	医療面接			
11	医療面接演習①			
12	医療面接演習②			
13	地域歯科保健活動における健康教育			
14	地域歯科保健活動における健康教育			
15	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	80%			
レポート・課題	10%	課題への取り組み、内容を評価		
小テスト				
平常点	10%	授業態度、実習態度		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社		
歯科衛生学シリーズ 歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社会の仕組み1 保健生態学	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社		
歯科衛生学シリーズ 高齢者歯科学	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社		
歯科衛生学シリーズ 障害者歯科学	全国歯科衛生士教育協議会	医歯薬出版株式会社		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
「生きる力」をはぐくむ 学校での歯・口の健康づくり改訂版	日本学校保健会	日本学校保健会		
自由記載				
備考				